



27.3.24

統合幕僚監部

(お知らせ)

派遣海賊対処行動水上部隊による遭難船への対応について

派遣海賊対処行動水上部隊の護衛艦「はるさめ」がアデン湾において遭難船舶への対応を行いましたのでお知らせします。

1 時期

平成27年3月22日（日）～3月23日（月）

2 発生場所

アデン湾中部

3 事案の概要

3月22日午後（現地時間3月22日午前）、アデン湾を警戒監視中の派遣海賊対処行動航空隊のP-3Cが、漂流しているダウ船（小型の漁船タイプの船舶）を発見。当該情報を受け、ゾーンディフェンスを実施中の護衛艦「はるさめ」が現場海域に向かい、当該ダウ船の乗船者に対して救助の要否を確認したところ、当該乗船者が救助を要請。

「はるさめ」に乗艦している隊員が、当該ダウ船の乗船者に対して聞き取りを実施したところ、当該ダウ船はイエメンに向かう途中でエンジンが故障し、約3日間漂流していたことを確認。「はるさめ」は、CTF151を通じてイエメン海軍と当該ダウ船の引渡しについて調整した。

また、当該隊員は、当該乗船者に対して、飲料水及び食料を提供。その後、「はるさめ」は、当該ダウ船の曳航を開始。3月23日午後（現地時間3月23日午前）、「はるさめ」は、アデン湾中部において、当該ダウ船をイエメン海軍に引き渡した。

4 その他

（1）第20次派遣海賊対処行動水上部隊（隊員数約400名）

指揮官：第2護衛隊司令 1等海佐 柏原 正俊（かしはら まさとし）

「はるさめ」艦長 2等海佐 高須賀 政信（たかすが まさのぶ）

「あまぎり」艦長 2等海佐 青木 邦夫（あおき くにお）

（2）第18次派遣海賊対処行動航空隊

指揮官：司令 1等海佐 菊地 秀雄（きくち ひでお）